千代田区帰宅困難者対策地域協力会 帰宅困難者対策訓練 (令和7年2月14日(金)実施)

訓練内容

令和7年1月14日 千代田区

【問い合わせ】

政策経営部 災害対策・危機管理課

担当 茂木・髙橋・熊谷

直通 03-5211-4187

FAX 03-3264-1673

1 訓練目的

首都直下地震が発生した場合、千代田区においては、約59万人の帰宅困難者が発生すると見込まれている。行き場のない帰宅困難者を減少させ、現地の混乱を抑えるためには、事前の周知啓発や関係機関との連携が必要不可欠である。

本訓練は、在勤・在学等の昼間区民に対し、「あわてて帰宅しない」等の意識啓発を図るとともに、帰宅困難者の誘導や施設での受入など、関係機関と連携した支援体制の確立・検証を行い、さらなる帰宅困難者対策の推進を図ることを目的として実施する。

2 訓練概要

項目	今回の訓練	
名 称	千代田区帰宅困難者対策地域協力会 帰宅困難者対策訓練	
実施日時	寿 令和7年2月14日(金)午前10時00分から12時00分まで(荒天等の場合は中止することがありま [*]	
主 催	千代田区、四ツ谷駅周辺地区帰宅困難者対策地域協力会、秋葉原駅周辺地区帰宅困難者対策地域協力会	
実施場所	・四ツ谷駅周辺地区(聖イグナチオ教会、東京ガーデンテラス紀尾井町)	
	・秋葉原周辺地区(秋葉原駅西側広場 ほか調整中)	
訓練想定	令和7年2月14日(金)午前9時50分、都心南部直下を震源とする地震が発生し、千代田区では震度6強を観測した。区内には甚大な被害が発生しなかったものの、交通機関がすべて停止したため、区としては昼間区民の一斉帰宅の抑制を行った。 このことから区は、帰宅困難者対策地域協力会及び関係機関と連携して、帰宅困難者への支援活動を実施する。 ア 四ツ谷駅周辺地区 「四ツ谷駅周辺で溢れた帰宅困難者が聖イグナチオ教会に集まってしまった」という想定で、地域の協力の下、地域協力会会員間での情報伝達を行いながら一時受入施設へ誘導し、開設、運営訓練を実施する。 イ 秋葉原駅周辺地区 秋葉原駅周辺地区	
	上げ、情報提供を受けた帰宅困難者が最寄りの受入施設まで徒歩で移動する訓練を実施。また、訓	

項目	今回の訓練		
	練参加者の防災力向上のための応急手当等を併せて実施する。		
訓練内容	ア 一	(一部予定含む) 防災訓練(シェイクアウト訓練) が発生したとの想定に基づき、机の下に隠れるなど各自が一斉に防御行動をとる。 帰宅困難者対策地域協力会との連携訓練 都帰宅困難者対策オペレーションシステム等を活用し、区との情報伝達訓練を実施する。 困難者誘導訓練 辺に滞留した帰宅困難者(役)を地域協力会が受入施設まで誘導する。	
	東京	困難者受入訓練 都帰宅困難者対策オペレーションシステムを活用し、受入施設における帰宅困難者の受付手続 行う。	
参加協力	受入施設	東京ガーデンテラス紀尾井町ほか数か所調整中	
機関	公的機関等	神田警察署、万世橋警察署、神田消防署	